



## ブルキナファソ Kaba- Kô 公演

### アフリカの大地から日本の大地へ

第6回アフリカセミナーは特別篇。ブルキナファソ共和国南西にあるバンフォラという村から来日する8人の楽士からなる伝統音楽グループ「Kaba-Kô カバコ」の公演とリーダーである Moussa Hema 氏のレクチャー。Moussa Hema 氏は、フランスに拠点を置き、ブルキナファソを代表するバラフォン(伝統の木琴で、マリンバの原型とも)奏者として、様々な公演をすると同時に音楽院にてバラフォンの教鞭を取り、また音楽研究者として活躍している。その大地に根付いた音楽をまさに目の当たりに、耳元で、演奏者の身体のリズムをじかに感じながら聞く、またとない機会である。

アフリカを目と鼻の先まで近づけてみよう。

2013年11月5日(火)17:30~

衣笠キャンパス以学館 1号ホール

コーディネーター 渡辺公三(先端総合学術研究科 教授)

17:00 開場

17:30~18:00 レクチャー Moussa Hema 氏

(プレサンジェルベ音楽院講師・バラフォン奏者)

18:00~19:00 演奏 Moussa Hema 氏 & Kaba- Kô

共催: Kaba- Kô 日本公演実行委員会

問い合わせ先(主催): 立命館大学生存学研究センター

TEL075-465-8475 FAX075-465-8245

E-mail : [ars-vive@st.ritsumei.ac.jp](mailto:ars-vive@st.ritsumei.ac.jp)

ご来場の際は公共交通機関をご利用ください

事前参加申し込み不要

